

報道関係各位

シンガポール「ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMIT」 採択スタートアップ12社が決定！



プログラム支援内容など詳細はこちら：<https://jp.cic.com/news/foodtech-global-expansion-support/>

CIC Japan（本社：東京都港区虎ノ門、CEO：デニス・メドレンカ）のスタートアップ成長支援組織、CIC Catalyst APACは、農林水産省「令和7年度日本発フードテックを活用した事業の海外展開支援委託事業」の一環として、国内のフードテックスタートアップ等を対象に、「ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMIT」への出展支援プログラムを運営しています。

このたび、本プログラムに参加するスタートアップ12社が決定しました。今後、各社の海外展開を加速するため、海外企業・研究機関・投資家等とのマッチング機会の提供や、海外市場を見据えた事業戦略・事業展開のブラッシュアップなど、展示会出展に向けた伴走支援を実施します。

また、サミット会期中の2026年10月28日（水）夕方には、現地でサイドイベントを開催予定です。本イベントでは、日本のフードテックスタートアップによるピッチやネットワーキングを通じて、海外の事業会社、投資家、研究機関との連携・共創の機会を創出します。

【プログラム採択企業】

採択が決定した企業および概要は次の通りです。（50音順）



株式会社Kinish

<https://kini-sh.com/>

1. コメを原料に、乳製品を使わずにつくるプラントベースアイスクリームの製造・販売、
2. イネ植物工場の開発・運営、3. 独自のコメ品種の開発・生産を行う。



株式会社クオンタムフラワーズ＆フーズ

<https://qff.jp/en/>

中性子線による高効率変異導入技術を利用した、Non-GMO、高速、革新的な
生物資源開発サービス。



サグリ株式会社

<https://sagri.tokyo/en/>

衛星データ×AIで、サステナブル農業の実現と脱炭素価値の創出を支援し、食糧
危機と気候変動の解決に貢献する。



株式会社サンシキ

<http://www.sunshiki.com/en>

畜産由来メタンを削減する海藻プラットフォーム企業。



株式会社ストラウト

<https://www.s-trout.com>

日本の養殖技術とAI・IoTを融合した「Sakana Edge」で陸上養殖を最適化し、
政府や地域先進企業とのJVモデルでアジア展開を推進。



株式会社digzyme

<https://www.digzyme.com/>

独自のデータ解析と実験で、食品・化学・素材分野のサステナブルなもののづくりを
加速する酵素開発プラットフォーム。



トイメディカル株式会社

<https://toymedical-en23.my.canva.site/toymedical-japan>

独自開発の海藻由来技術「塩分オフセット」により、食品の美味しさを損なうことな
く体内への食塩吸収を抑制し、世界的な健康課題である塩分過剰摂取の解決
を目指すフードテックスタートアップです。



株式会社TOWING

<https://towing.co.jp/en>

独自の発酵技法により生産したバイオ炭資材「SORATAN（宙炭）」を通じて、炭素貯留を行いながら土壌を再生し、気候変動に対応するレジリエントな農地を実現。



NoMy Japan株式会社

<https://nomy.no/>

食品産業の副産液から機能性原料を供給する発酵プラットフォーム。



ファーマランタ株式会社

<https://fermelanta.com/>

精密発酵技術により、伝統的な農業生産に依存しない植物由来の希少成分の持続可能なサプライチェーンを構築。



プラチナバイオ株式会社

<https://www.pt-bio.com/en>

ゲノム編集技術「Platinum TALEN」とゲノム解析技術を用い、品種改良からアレルギー低減卵の開発まで、農業・食品分野の課題解決に貢献する。



株式会社Booon

<https://booon.co.jp>

独自の昆虫生産技術で未利用資源を高付加価値タンパク質へ転換し、循環型経済の実現を目指す。

【サイドイベント情報】

10月28日（水）「シンガポール [Sustainability Academy](#)」にて、採択スタートアップ12社によるピッチイベントを開催します。「ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMIT」にご参加の方だけでなく、[SWITCH](#)等別イベントに参加された方でもご参加いただけますので、本領域にご関心のある方は是非サイドイベントにお越しください。

日時：2026年10月28日（水）18:30～21:00（18:00 Door Open）

場所：Sustainability Academy（City Square Mall, 180 Kitchener Rd, #06-10, Singapore 208539）

概要：採択スタートアップ12社によるピッチとネットワーキング

【「ASIA-PACIFIC AGRI-FOOD INNOVATION SUMMIT」とは】

政府系投資会社であるTemasekとシンガポール食品庁との提携により、シンガポール国際農産食品週間（SIAW）の主要イベントとして開催されるサミット。アグリビジネス、食品・原料ブランド、政府、ファンド、慈善団体などから800名のSenior Leaders（企業や組織の中で意思決定権や強い影響力を持つ上位層の人物）が集まり、アジア太平洋地域内外から最も有望なアグリフード系スタートアップ企業が集結します。会期は2026年10月27日(火)～29日(木)。

【CIC Catalyst APAC とは】

「CIC Catalyst（シーアイシー・カタリスト）」は、CIC(*)におけるイノベーション・コンサルティングおよびスタートアップの成長支援を行う組織です。事業会社、投資家、政府機関、大学研究機関等と連携し、最先端のテクノロジーを持つスタートアップの創出・スケールアップ、およびエコシステム構築を支援しています。これまでに、グローバルで100以上のプログラムを提供し、700社を超えるスタートアップ企業の事業成長や海外展開を支援してきました。支援したスタートアップが調達した資金は累計170億ドル（約2.5兆円）に達しています。また、17のイノベーション地区の活性化に向けたコンサルティング・アドバイザリーを実施しています。

(*) CIC Japanは、24時間365日利用可能で、日本語・英語の両方に対応したシェアオフィスをはじめ、専門性の高いスタートアップ支援プログラムや多彩なイベントを通じて、イノベーションの創出と成長を支えるプラットフォームを提供。日本においては、グローバルネットワークの拡充、ディープテック領域の支援、ダイバーシティの推進に注力し、日本と世界のイノベーションエコシステムをつなぐ架け橋としての役割を担っています。